平成２２年１１月９日

お知らせ

＜資料提供先：島根県政記者会＞

「日本風景街道シンポジウム in しまね」の開催について

島根県松江市で日本風景街道シンポジウムを開催します。シンポジウムでは、近畿、四国、九州地方の日本風景街道の取り組みを紹介するとともに、各地域における地域資源の活用方法や全国的な団体間の連携方法などについてディスカッションしますので、その概要についてお知らせします。

【開催内容】

■ シンポジウムの名称：日本風景街道シンポジウムinしまね

■ 主催：レーク街道推進会議　　共催：中国地方風景街道協議会

■ 開催日時：平成22年11月12日（金）13時～16時30分（シンポジウム）
平成22年11月13日（土）8時30分～14時30分（神話体験ツアー）

■ 実施概要：別紙－１のとおり

■ 開催場所：①シンポジウム　　くにびきメッセ　３階　国際会議場
：②神話体験ツアー　別紙―２参照

■ 参加予定人数：①シンポジウム　　約２００名
：②神話体験ツアー　約３０名

【取材について】

シンポジウムの傍聴は可能です。なお、撮影はシンポジウムの進行の妨げにならないようご協力願います。

神話体験ツアーを取材される場合は、行程等情報を提供しますので事前に連絡をお願いします。

○ 問い合わせ先

レーク街道推進会議

《シンポジウムについて》

事務局　松江商工会議所　意東（いとう）、高尾（たかお）（TEL 0852-32-0504）

《日本風景街道全般について》

国土交通省松江国道事務所　副所長　常松（つねまつ）、調査設計課長　加田（かだ）
（TEL 0852-26-2131（代表））

島根県　土木部　道路維持課　山崎（やまさき）、柳楽（なぎら）（TEL 0852-22-6565（直通））

別紙－１

シンポジウムプログラム

11 月 12 日（金）

13:00～　出雲の風景映像

13:10～　出雲神話紙芝居「くにびきのおはなし」
松田　順　出雲神芝居一座

13:20～　神々の集う国「出雲」―神在月の謎に迫る―
錦田剛志　万九千神社・立虫神社禰宜
島根県神社庁主事・同研究所講師

14:00～　基調講演「風景・みち・協働」
石田東生　筑波大学大学院教授

14:30～　パネルディスカッション
①事例発表
伊勢街道（奈良・三重）、日南きらめきライン（宮崎）
むれ源平石あかりロード・源平ロマン街道（香川）
風待ち海道（島根）、人間文化の原風景（島根・鳥取）
②パネルディスカッション
「日本のこころを魅了する風景」
～聖地巡拝と日本風景街道～

11 月 13 日（土）

8:30　集合（JR 松江駅）

8:40　神話体験ツアー

14:30　解散（JR 松江駅）

講演者・発表者プロフィール

■基調講演　「風景・みち・協働」

石田 東生

筑波大学大学院システム情報工学研究科教授

1951年大阪生まれ。東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。フィリピン大学客員教授、筑波大学社会工学系助教授、教授を経て、現在、筑波大学大学院システム情報工学研究科教授。工学博士。専門は交通計画、国土計画。著書に「みち－創り、使い、暮らす」「環境を考えたクルマ社会」（共著）など。国土交通省の日本風景街道戦略会議委員などを務める。

■神々の集う国「出雲」ー神在月の謎に迫るー

錦田 剛志

万九千神社・立虫神社禰宜

島根県神社庁主事・同研修所講師

1969年島根県斐川町の万九千神社社家に生まれる。國學院大學文学部史学科考古学専攻卒業。國學院大學研究開発推進機構共同研究員。元島根県教育庁企画員・県立古代出雲歴史博物館専門学芸員。著書に『伊勢と出雲の神々』『古代出雲大社の祭儀と神殿』(学生社、共著)『神々の至宝-祈りのこころと美のかたち』(共著)など。

■パネルディスカッション

○パネラー

裏 宗久　（風景街道「伊勢街道」連絡協議会　会長）

谷越衣久子（日南海岸地域シーニックバイウェイ推進協議会）

新谷 稔　（むれ源平まちづくり協議会　会長）

野辺一寛　（風待ち海道協議会）

石村隆男　（レーク街道推進会議）

○コーディネーター

三代隆司（レーク街道推進会議座長）

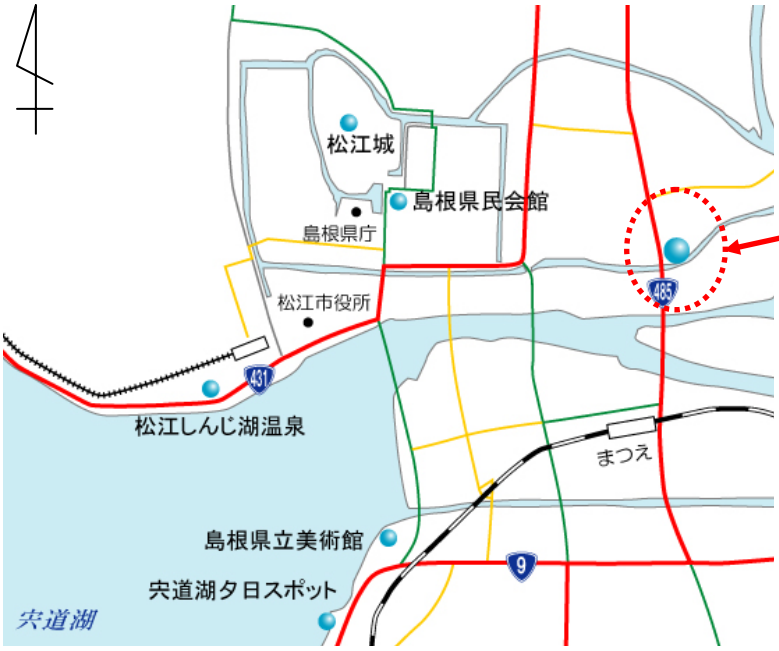
1954年島根県出雲市生まれ。東洋大学社会学部中途退学。ローカル局、CATV局の番組編成に携わり、その後、㈱PLAN－DOにて地域振興計画・地域情報化計画・映像、情報コンテンツ制作に従事。中心市街地活性化商業活性化アドバイザー、島根県ウォーキング協会事務局長なども努める。

別紙－２

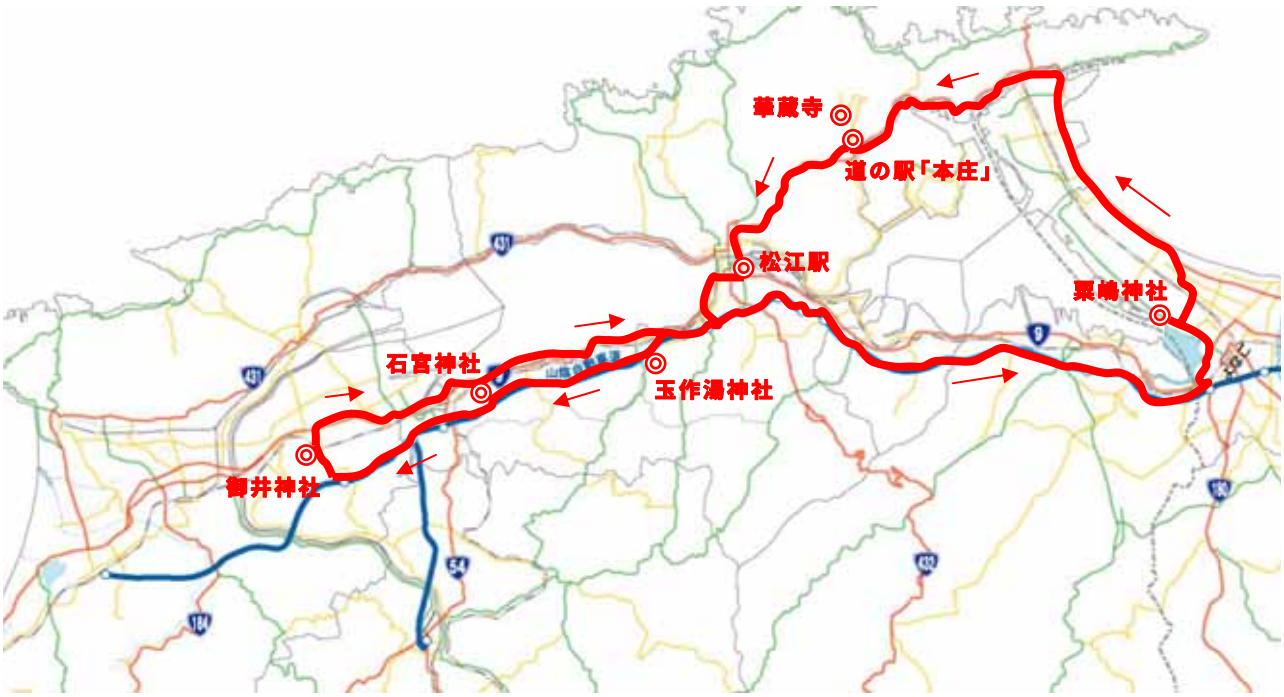
①シンポジウム開催場所

くにびきメッセ　３階　国際会議場（松江市学園南一丁目２番１号）

会場案内図



②神話体験ツアー



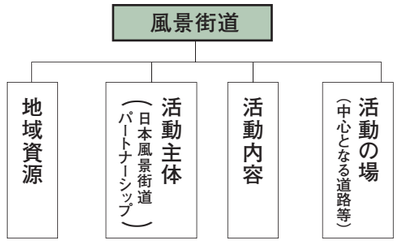
日本風景街道の概要

平成19年4月20日、日本風景街道戦略会議の委員長である奥田碩氏（日本経済団体連合会名誉会長）より、冬柴鐵三国土交通大臣（当時）に、「日本風景街道の実現に向けて　提言」が手交されました。

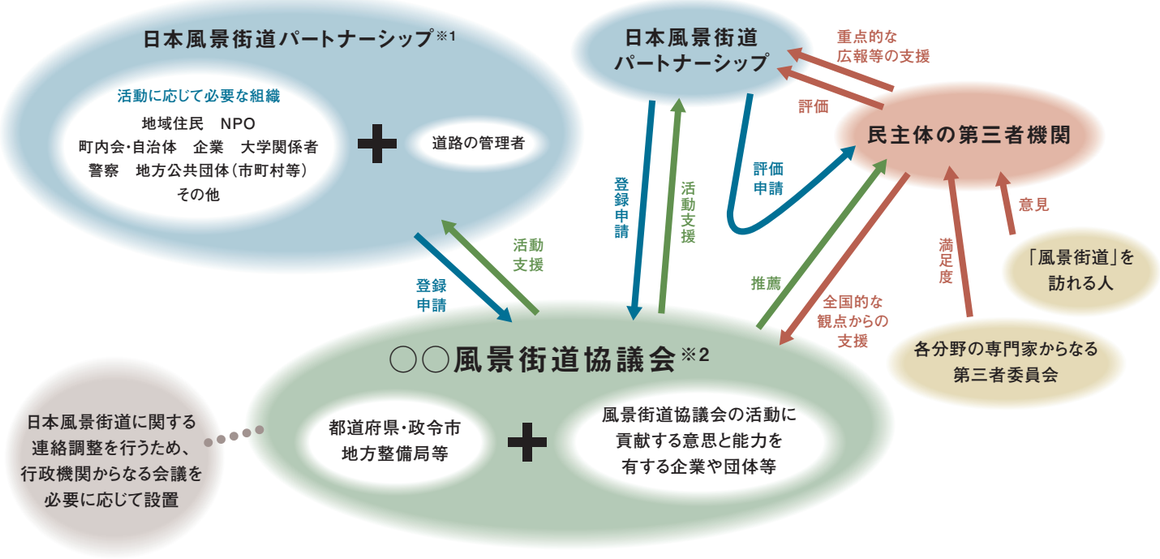
日本風景街道とは

日本風景街道とは、国土文化の再興に向けて、文化資源の保存や保護、活用だけでなく、美しい国土景観の形成、地域活性化や観光振興を有機的につなぐものであり、道を舞台に、多様な主体の協働により行われるものです。

また、日本風景街道は、「地域の資源」と「活動する人たち」、「活動内容」、「活動の場」から構成されるもので、それらを総称して「風景街道」と言います。



日本風景街道の仕組みの概要



※1　日本風景街道の活動主体であり、「風景街道」ごとに、「活動に応じて必要な組織（地域住民、NPO、町内会、自治会、企業、大学関係者、警察、市町村等の地方公共団体等）」と「道路管理者」で作られる。
※2　日本風景街道の登録受け付けなどを行う組織であり地方ブロック毎に行政、民間から構成される協議会

日本風景街道の活動内容

既に、中国地方各地で、地域固有の資源を活かし、蘇らせるための活動、美しい景観・風景を創出する活動（美しくない景観を改善する活動）、来訪者をもてなし、楽しませるための活動など、様々な活動が行われています。

地域固有の資源を活かし、蘇らせるための活動

現況調査

古道・旧道発掘

ワークショップの開催

美しい景観・風景を創出する活動（美しくない景観を改善する活動）

景観の改善

植栽・道路清掃活動

来訪者をもてなし、楽しませる活動

ガイド育成

案内看板の整備

ウォークイベントの開催

サイクリングイベントの開催

ビューポイントの整備

オープンカフェの設営

観光に寄与する情報発信

日本風景街道ちゅうごく

日本風景街道ちゅうごく登録地区

風待ち海道
隠岐まるごとミュージアム

島根県隠岐の島町・西ノ島町・海士町・知夫村

歴史街道「萩往還」
古の交流の想いを今に伝える
街道づくりを目指して

山口県萩市

本州最西端の道
「風波のクロスロード」
自然の風と歴史の波が寄せる道

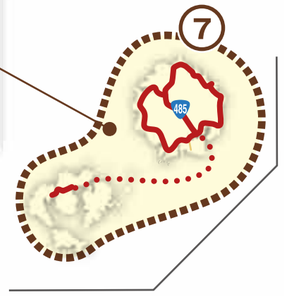
山口県下関市

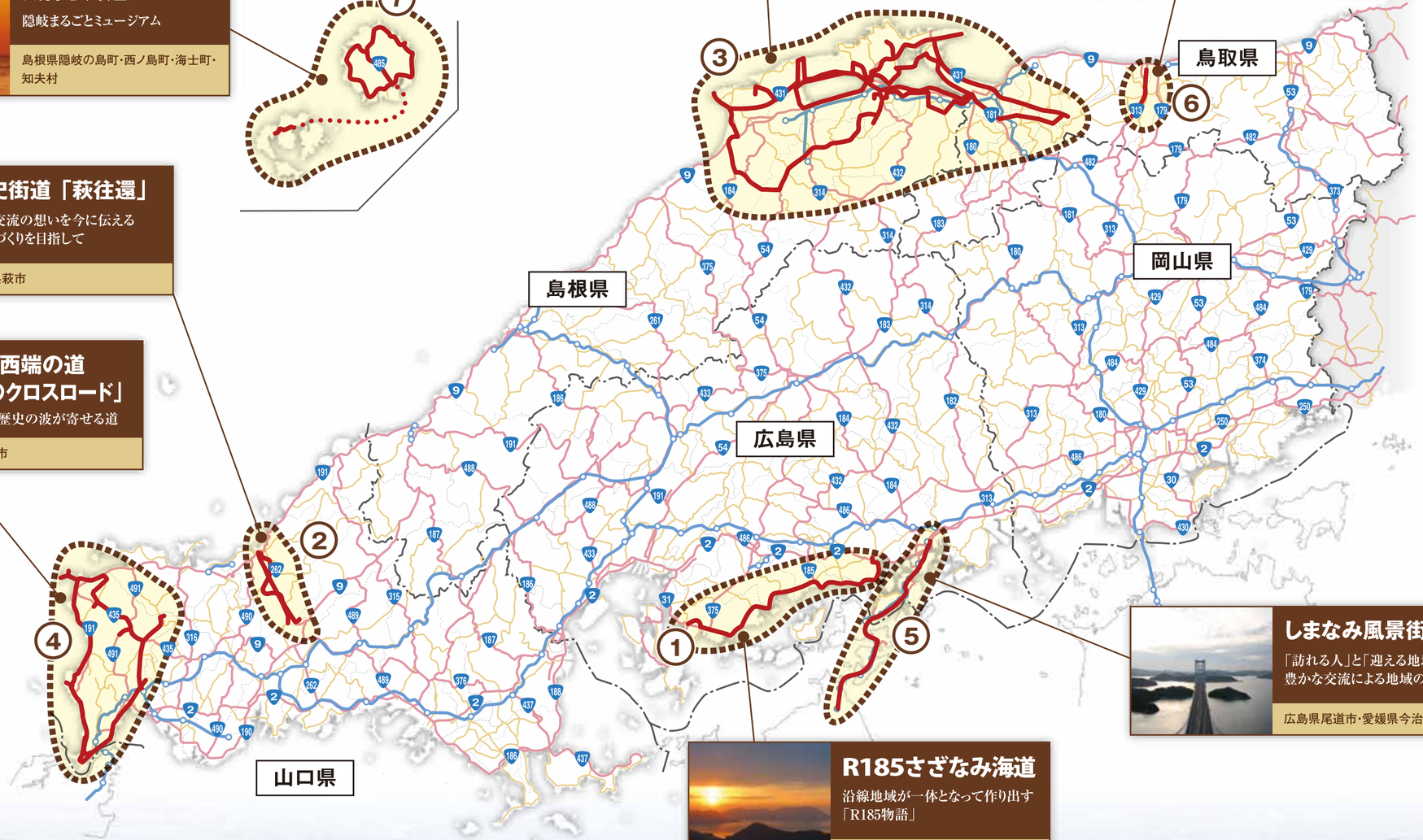
人間文化の原風景
ご縁をつなぐ神仏の通り路

島根県松江市・出雲市・安来市・東出雲町・斐川町
鳥取県米子市・境港市・大山町・伯耆町・南部町

大山遠望歴史の道
ゆったりイズム体験・体感

鳥取県倉吉市





凡例
- 対象エリア
- 中心となる道路
- 高規格幹線道路
- 国道
- 県道等

しまなみ風景街道
「訪れる人」と「迎える地域」の
豊かな交流による地域の活力向上

広島県尾道市・愛媛県今治市・上島町

R185さざなみ海道
沿線地域が一体となって作り出す
「R185物語」

広島県呉市・東広島市・竹原市・三原市